

※ 当該警備業務開始の日の前日までに提出すること

※ 護身用具の種類ごとに、誤審用具のカラー写真（縦12cm×横8cm）1枚を添付すること

別記様式第10号（第28条関係）

※ 受理警察署	署									
※ 受理番号		※ 受理年月日				年		月		日

護身用具届出書

警備業法第17条第2項において準用する同法第16条第2項の規定により届出をします。

平成〇〇年〇月〇日

広島県 公安委員会 殿

届出者の氏名又は名称及び住所

広島県〇〇市〇〇町〇番〇号

〇×株式会社

印

株式会社= (KK)

有限会社= (ユウ)

(フリガナ) 氏名又は名称		マルハツ (KK) 〇×株式会社									
認定証を交付した公安委員会の名称		〇〇県 公安委員会									
認定証の番号		〇〇〇〇〇〇〇〇〇									
護身用具	種類	名称を記載する									
	規格	大きさ、長さ、材質、構造などを記載する									
	機能	用法、使用した場合の効果などを記載する									
	使用基準	使用基準を記載する									
	当該護身用具を携帯して行う警備業務の内容		実施する場所や業務内容などを具体的に記載する								

記載要領

- 1 ※印欄には、記載しないこと。
- 2 届出者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
- 3 「護身用具」欄には、護身用具の種類ごとに記載すること。
- 4 「規格」欄には、当該護身用具の大きさ、重さ、材質、構造等を記載すること。
- 5 「機能」欄には、当該護身用具についての用法、使用した場合の効果等を記載すること。
- 6 「当該護身用具を携帯して行う警備業務の内容」欄には、当該警備業務の具体的な内容を記載すること。
- 7 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考

用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。